

「向学の熱」

令和6年度 竜北中学校 学校便り 第10号

文責 校長 高橋 博之

学校ホームページ <https://jh.higo.ed.jp/ryuhoku/>

「熊本県学力・学習状況調査結果」より

昨年12月に行われた「熊本県学力・学習状況調査」(1・2年生対象)についてお知らせします。

1年生は、国語・数学は県・全国平均を上回り、英語は県平均を上回りましたが、全国平均にはとどきませんでした。領域別では、国語の「書くこと」(+10.3pt)「主体的に学習する態度」(+13.6)、英語の「英作文」(+11.4pt)で、全国平均を上回る結果となりました。課題としては、国語の「言語文化に関する事項」(-11.4pt)1 英語の「読むこと」(-6.8pt)の領域でした。



2年生も、国語・数学は県・全国平均を上回り、英語は県平均を上回りましたが、全国平均にとどきませんでした。国語の「書くこと」(+12.1pt)、数学の「数と式」(+5.3pt)、英語の「書くこと」(+4.0pt)について全国平均を上回りました。また、「主体的に学習に取り組む態度」の国語(+10.1pt)、英語(+5.6pt)の観点でも良い結果が出ています。課題としては、国語の「話すこと・聞くこと」(-7.2pt)に関する領域、英語の「読むこと」(-3.5pt)の領域でした。昨年と同様に、概ね良好な結果となりましたが、課題となるところを丁寧に洗い出し、学年として付けるべき力をしっかりとつけ、次の学年へ繋がりたいと思います。

生徒質問紙で全国標準を上回ったもの(上位3項目)は、1年生「学級の絆」「発信力」「先生のささえ」2年生「規範意識」「社会参画」「学習意欲」でした。下回ったものとしては、1年生「生活習慣」、2年生「友だちのささえ」「生活習慣」という結果になっています。課題となる部分は学年により違いがありますが、「生活習慣」は、これまで本校の課題となる項目でした。

学校では、研修の時間に調査の結果を全職員で共有し、指導方法の工夫・改善や学級づくりについて、実践を出し合ったり協議したりする時間を設けました。今後も、家庭と連携しながら改善に努めていきます!

第76回竜北中学校卒業証書授与式

体育大会では、本校で初めて「集団行動」の演技に取り組んだり、朝のボランティア活動の提案をしたりと、竜北中に新たな伝統を作ってくれました。

繁崎会長を中心に『竜中開花』のローガンのもとよりよい竜北中を築こうと活動した頼もしい生徒たち、



ち、君たちが過ごした三年間で、地域に誇れる、自慢できる学校になったと確信しています。

諦めず果敢にチャレンジする強くたくましい心も必要ですが、しなやかで柔軟性も兼ね備えた人になってほしいと思います。何より、一つしかない「命」を大切にしてください。

この歴史と伝統ある竜北中学校を卒業する卒業生六十名が、これからの人生の「解答用紙」に、それぞれの「正解」を導き出すことを心より祈念しています。

2年「立志式」～大空に向かって“夢”を宣言!～

2月21日に2年生が「立志式」を行いました。今年度は、鍛錬活動として龍峯山への登山を行い、5合目にある展望広場で一人一人が大きな声で「立志の誓い(決意表明)」を行いました。

それぞれの生徒が、今の自分が考える将来の“夢”について、声高らかに宣言しました!

頑張った龍峯山からの素晴らしい景色と、昼食でいただいたおにぎり・温かい豚汁の味も忘れられない思い出となったことでしょう。

当日は、多くの保護者の皆様に生徒の引率や交通指導等にご協力いただきました。お忙しい中に、本当にありがとうございました。

